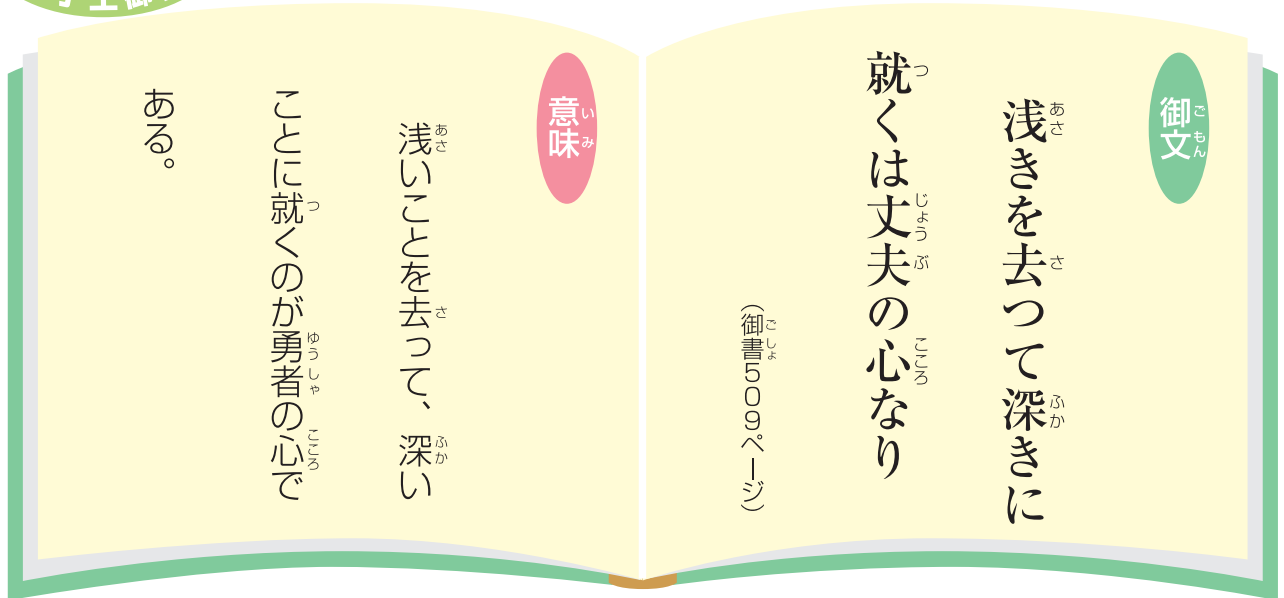




1 月 度  
の 御 書

# 「顕仏未来記」



## 弱い心を打ち破って目標に挑戦！

少年少女部のみんな、あけましておめでとう！  
ボクは、ライオン博士の「キング君」だよ。  
1月是一年の出発の時！ みんな、今年はどんな一年にしたい？

ボクはね～、「自分に勝つ年」にしようと思決意しているよ！  
さっそく、苦手な早起きに挑戦中なんだ！  
今月学ば御書では、この「自分に勝つ」ということがポイントだよ。いっしょに学んでいこう！

「浅い」と「深い」——  
今回の御文の中で日蓮大聖人は「浅い」ことをすてて「深い」ことを選んでいきなさい」と言われているよ。「浅い」と「深い」ってどういうことだろうね？

たとえば、いま目の前に2つの道があるとしよう。  
1つは平らな道。

もう1つは、けわしい山道。  
平らな道は、まっすぐにのびていて、楽に歩けそう。  
けわしい山道は、でこぼこしていて、道も曲がりくねっていて、歩くのはとっても大変そう。

みんなはどっちの道を選ぶ？  
普通なら、平らな道の方がいいよね。

でもね、けわしい山道は、歩くのは大変だけど、一歩一歩登った先には、平らな道では見られない、素晴らしい景色を見ることができると。そして、大変な道を登った分、体もきたえられるよ。

つまり、自分にとって大変な道の方が、自分を大きく成長

させてくれるんだ。  
ボクたちで言えば、「浅い」というのは、自分にとって楽な道を選ぶこと。「深い」というのは、大変な道、困難な道を選ぶこと、と言えるね。大聖人は、この大変な道を選ぶ心を「勇者の心」と言われているんだ。

自分に勝つ「ひけつ」——  
たとえば、目標に向かって挑戦している時、途中で友だちと遊びに行きたくなったり、ゲームをしなくなったり……。そんなこと、みんなはあるかな？

ボクはあるよ～。  
何かに挑戦している時、自分自身の弱気やあきらめの心が、一番手ごわい敵かもしれないね。  
“大変な道を選ぶ”っていう時には、この「自分自身」に勝つことが大事なんだ。

そのためのひけつはね、南無妙法蓮華經の「お題目」だよ！  
お題目を唱えれば、弱い心を打ち破って、“絶対勝つぞ”っていう勇気がわいてくるんだよ。

池田先生はお題目について、こう言われているよ。  
「題目は、百獣の王ライオンのおたけびのように、何ものにも負けない、一番強い力なのです。題目を唱えれば、夢や目標を“必ず実現してみせるぞ！”という、しし王の勇気がわいてきます」

さあ、新しい年のスタート！  
自分らしく目標を立てて、チャレンジの一歩を踏み出そう～！